

令和8年2月19日

下北ジオパーク推進協議会の一般社団法人しもきたツーリズムへの移行決定について

昨年12月19日の行政報告において、下北ジオパーク推進協議会の法人格を有する組織への移行について、一般社団法人しもきたツーリズムへの移行を検討している旨の報告をさせていただいたところでありますが、令和8年1月30日に開催されました下北ジオパーク推進協議会の臨時総会及び令和8年2月18日に開催されました一般社団法人しもきたツーリズムの臨時総会におきまして、両団体の承認が得られましたので、御報告させていただきます。

移行までのスケジュールといたしましては、まずは本年4月、下北ジオパーク推進協議会の事務局のみを移行させ、下北ジオパーク推進計画の変更やエリアの検討といった課題の抽出や解決を図ってまいります。

その後、ユネスコ世界ジオパークの申請までには下北ジオパーク推進協議会を一般社団法人しもきたツーリズムへ完全移行し、新体制でのユネスコ世界ジオパーク認定を目指してまいります。

この移行は、下北ジオパークの取組を将来にわたり持続的に発展させるとともに、今後、ユネスコ世界ジオパーク認定を視野に入れた体制強化を図ることを目的とするものであり、安定的かつ専門性を有する運営体制の確立に加え、地域振興や観光施策と一体となった事業を展開するため、現在の下北ジオパーク推進協議会の事務局機能を維持した上で、法人組織である一般社団法人しもきたツーリズムへ移行するものであります。

当市といたしましても、下北ジオパークが国内外に評価され、また、地域の皆様が誇りに思えるような地域づくりを推進するため、引き続き下北ジオパークの取組を支援してまいります。

議員各位におかれましては、本件の趣旨を御理解いただき、引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げます。御報告とさせていただきます。

令和8年2月19日

むつ市危機管理センターの供用開始について

この度、本庁舎開放エリアに整備を進めておりました、むつ市デジタル防災センター整備事業の全ての工事が完了し、名称をむつ市危機管理センターとして、来る令和8年4月1日から供用を開始する運びとなりましたので、御報告させていただきます。

本センターは、令和6年9月から2か年の事業として、経済産業省が所管いたします災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金を最大限に活用し、72時間稼働可能な非常用発電機を新設したほか、防災安全課執務室に隣接する災害対策本部室を常設し、被災現場等の映像をリアルタイムで把握できる映像音響システムを完備することにより、迅速かつ的確な情報収集と意思決定を可能とする体制を整えております。

また、本センターは、多目的ホールのほか、会議室や授乳室を備えておりますことから、災害時には避難所として、さらに、平時におきましては、防災を啓発する展示会場やクーリングシェルター、市民向けの健診会場のほか、小中学生等を対象とした防災教育の場として活用することとしており、地域全体の防災力の向上に寄与するものと期待しております。

令和3年8月及び令和4年8月に発生いたしました豪雨災害、昨年12月8日の青森県東方沖地震など、相次ぐ自然災害を教訓とし、本センターが災害時における防災の司令塔として、市民の皆様の安心・安全を守るため、災害対応能力の更なる向上に努めてまいります。

議員各位におかれましては、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げ、御報告とさせていただきます。